2015年度　東京工業大学
メディアと民主主義　第11回
メディア論の考え方と視座⑤

2015年12月18日（金）

担当者：西田亮介

ryosukenishida@gmail.com

最終課題

- メディアと民主主義の関係について、1冊以上の書籍を題材とし、1.)内容の要約 2.) その書籍の議論のなかで、とくに気になった論点を3つ以上、理由とともに、提示し、3.) メディアと民主主義の今後の展望について、自らの議論を展開せよ。

- 文字数: 4000字程度。また適宜、題材とした資料以外の参考文献等にも言及し、引用の際には適切に引用を行い、最後に参考文献リストを設けること。

- 締切: 1月30日（土）朝8:00までにOCWiにて提出。PC不調等がないように、余裕をもって締切順守で提出すること。

- 剽窃、不正については学内ルールに則り、厳しく対処する。

中間課題

- メディアが現代の政治や民主主義に影響を与えたと思われる事例を、ひとつ以上取り上げ、1.) 事例概要の紹介（自分の言葉でまとめること）、2.) その事例を取り上げた理由と、展望、議論等を展開して論じよ。

- 文字数: 2000字程度

- 締切: 12月28日（月）朝8:00までにOCWiにて提出。PC不調等がないように、余裕をもって締切順守で提出すること。

- 剽窃、不正については学内ルールに則り、厳しく対処する。

今週のグループワーク

- 各グループで、配布資料に関して、以下をとりまとめ報告する。
  - 今日の配布資料にもとづき、現代政治を、ジャーナリズムはどのように監視していけばよいか。アイディアと理由について論じよ。

  - グループワーク②
  - 先週も取り上げた、参考資料①～③に加えて、参考資料④ を追加した。前回の内容も踏まえつつ、2つの政党の情報発信手法の長所と短所を議論し、どちらが若年世代に訴求しそうか。理由とともに述べよ。

参考資料①

「時事ドットコム：若者団体と7日に討論会＝18歳選挙権で－自民 」（http://www.jiji.com/jc/zc?k=201512/2015120200712&g=po）より引用。強調、下線は引用者による。

- 自民党青年局は、来年夏の参院選から選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げられるのを見据え、学生らでつくる「日本若者協議会」との討論会を7日に実施する。テーマは「若者の政治参加」。若い世代に政治への関心を高めてもらうのが目的だが、将来的には若年層の支持獲得につなげる狙いもある。同党は先月、「18歳選挙権」対策に本腰を入れて取り組むため、**青年局の下に「対策部」を発足させた**。討論会もその一環で、牧原秀樹青年局長ら若手議員が出席し、討論後に若者との懇親会も開く。今月中旬には、青年局幹部が大学のゼミで意見交換会を行うことも検討している。このほか、フェイスブック（FB）などでの情報発信を通じて、若年層に自民党の政策への理解を深めてもらう考えだ。（2015/12/02-17:33）

参考資料②

https://docs.google.com/forms/d/1EejrYESrMrxpfdj9LVH3xdRGLku0G31sUKWVz1UetBg/viewform より引用。

- 日本若者協議会と自民党青年局との日本版ユース・パーラメント”若者と政党の「政治参加」カチンコ論争！～自民党～に関する申込フォームです。
- ○日程：2015年12月7日（月）
  ○時間：第1部18:00～18:25 アイスブレーキング、若者の政治参加の基礎的なレクチャー、参加者間での意見交換、提言内容の検討
  第2部18:30～20:00 国会議員・地方議員との対話
  第3部20:00～21:00 懇親会
  ※極力第1部よりご参加ください。（途中参加可）
- ○集合：第1部17:45 第2部18:20 自民党本部入口待ち合わせ（遅刻される方には別途入り方をご連絡いたします）
  ※時間には必ず間に合うよう余裕をもってお越しください。入場には入館証が必要です。この時間に間に合わないことが分かっている方は、通信欄にご記入ください。
  ○場所：自民党本部
  ○参加費：無料 ※懇親会費500円
  ○主催：日本若者協議会／自民党青年局

※ 担当は 自民党 小林史明衆院議員
自民党ネットメディア局次長
青年部次長・学生部長

参考資料③

「民主・枝野氏、「18歳選挙権」へ向け地下アイドルライブへ」（http://www.fnn-news.com/news/headlines/articles/CONN00309280.html ）より引用。2015年11月24日付。

- 2016年夏の参議院選挙から、選挙権が18歳以上に引き下げられる見通しだが、若者の選挙への関心を高めようと、民主党の枝野幹事長は23日、さいたま市で行われた地下アイドル「仮面女子」のライブ会場を訪れた。
  終了後、枝野氏は「若い人が政治に関心を持ってもらうため、若い人たちのノリに、政治が近づいていきたい」と語った。
  また、仮面女子のメンバーは「枝野氏がセンターとなって盛り上げたら、支持率も上がる」と、枝野氏にエールを送った。

参考資料④

「民主党ハイスクール・1時限目 渋谷」参加者募集【18歳選挙権企画・10代限定・無料】http://dpj-youth.net/article/107940より引用

参考資料④

「民主党ハイスクール・1時限目 渋谷」参加者募集【18歳選挙権企画・10代限定・無料】http://dpj-youth.net/article/107940より引用

- はじめまして！
- 自称・18歳選挙権PR大臣の民主くんです！
- 来年の夏から18歳でも選挙で投票できるようになりますが、知ってるようで知らない政治や選挙のことってありますよね！
- 「どこで投票をするのか分かりますか？」
- 「政治家はどんな仕事をしていると思いますか？」
- 「消費税って何に使われているか知っていますか？」
- そんなソボクなギモンにお答えします！
- その名も「民主党ハイスクール・1時限目 渋谷」！！
- 若者パネラー4人が政治家に意見や疑問をぶつけます！
- 参加者は10代限定！参加費無料！
- 政治イベントだけど専門知識がなくても全然OKだから気軽に参加してね！

- ※なお参加には事前登録が必要です。
- ○ゲスト：
- 若者パネラー１：黒川祐希さん(16歳、高校生ライター・通称「LINEの神」)
- 若者パネラー２：藤井サチさん(18歳、Seventeen専属モデル)
- 若者パネラー３：RaMuさん(18歳、アイドルグループ「KissBee」研究生)
- 若者パネラー４：紗蘭(SARA)さん(18歳、読者モデル・アーティスト)
- 若者パネラー５：松本鈴香さん(20歳、読者モデル)
- 国会議員パネラー：枝野幸男さん(51歳、民主党幹事長)
- コーディネーター：西田亮介さん(32歳、東京工業大学准教授)
-
- ○イベント
  日時：2015年12月23日（水・祝）15時30分～17時30分 (開場は15時00分～)
  場所：東京メインダイニング
  渋谷区神南1-12-13 渋谷シダックスビレッジ1F　TEL 03-5428-5031
- 参加：無料
  定員：50名
- 参加条件：年齢が20歳未満(10代であること)

椿事件

- 椿事件
  - 1993年総選挙期間中に自民党以外の政権樹立を促す報道を行った事と当時のテレビ朝日 の報道局長であった椿貞良が日本民間放送連盟の会合の中で報道を正当化する発言をして証人喚問を受けた。
  - テレビ朝日の放送免許取り消し処分が検討された事件であった。実際に偏向報道が行われたことも認めたが、組織としての関与は否定。
  - テレビが政治的な影響を国民に与え得る事例として重要であり、その事実は広く知られている。

メディア論とメディア研究

- 総力戦体制の下で、著しい発展。
  - 国家による動員欲求／理解・分析・手法の発展 → 対抗の論理の発展 → 民間活用による顕著な発展 → 情報環境、メディア環境の激変…
  - メディアの発展と共進化するメディア論
    - 弾丸効果仮説（皮下注射モデル）／「コミュニケーションの二段階の流れ」仮説／カルチュラル・スタディーズ／新しい強力効果仮説／**マスメディアの議題設定機能**／「沈黙の螺旋」理論／知識ギャップ仮説／メディア・リテラシー／プライミング／集団分極化(group polarization)…
  - 正常化仮説と変化仮説。

弾丸効果説／皮下注射説

- 総力戦体制下の情報発信とそれに基づく国民の動員に対する政治の欲求
- 情報の転写と移転
- 実現可能性に対する疑義

「世論」と「輿論」

- 「世論」と「輿論」
  - Popular Sentiments／Public Opinion
  - 後者は当用漢字に割あてられず。
  - 大正期までは明確な使い分けがなされた。

※ 佐藤卓己，2008，『輿論と世論――日本的民意の系譜学』.

ジャーナリズムとはなにか

- 誰が担うのか。
- どのようにして実践されるのか。
- ジャーナリズム自体はどのようにして監理されるのか。
- 「第4の権力」「Watchdog」
  - ウォーターゲート事件（1972年）:
    - ボブ・ウッドワード＆カール・バーンスタイン『大統領の陰謀』
  - ロッキード事件（1976年）
  - リクルート事件（1988年）

- インターネット時代にもジャーナリズムは「可能」か。